

2009年度町田市観光客数等実態調査

報告書 ～ 概要版 ～

町田市経済観光部産業観光課

1. 調査実施概要

(1) 調査目的

町田市における観光客数、観光消費額及び経済波及効果を推計し、町田市の観光特性などの実態を取りまとめ、観光行政推進の基礎資料とすることを目的として実施。

(2) 調査内容及び調査方法

- 調査期間 2009年1月～12月の1年間
- 調査内容
 - ①観光入込客数調査
観光施設、行・祭事、イベント、宿泊施設の運営者へのアンケートによる利用者人数調査(観光施設:21施設、行・祭事、イベント:141件、宿泊施設:6施設)
 - ②旅行者調査
主要観光地及び宿泊施設におけるお客様へのアンケート調査
観光地:4地点 / 調査票回収数:698票
宿泊施設:9施設 / 調査票回収数:200票
 - ③観光入込客数、観光消費額、経済波及効果の推計
 - ①②の調査結果より観光入込客数、観光消費額、経済波及効果を推計
 - ④町田市の観光実態分析
上記②のアンケート調査結果より町田市の観光の実態を分析

2. 調査結果の概要

(1) 観光入込客地点延べ人数	3,567,557人地点
(2) 宿泊客泊延べ人数	129,338人泊
(3) 観光入込客実人数	2,890,449人回
(4) 観光消費額	9,021,587,000円
(5) 経済波及効果(生産波及効果)	9,193,091,000円

(6) 町田市観光の実態(観光動向)

① 居住地別

市内観光地を訪れる方は、市内の方より市外(特に神奈川県)からの方が多い。
神奈川県 33.5%、市内 26.5%、その他東京都外 20%、その他東京都内 18.4%。
市外の内訳上位3位は、相模原市 14.3%、八王子市 7.6%、横浜市 6.4%。

② 男女及び年齢別

男性より女性の来訪者が多い。特に女性では50代～60代、男性では40代～60代が多い。

③ 町田市までの交通手段

観光地点では自家用車、宿泊施設では電車(JR)の利用率が最も高い。

④ 観光情報の入手源

主な情報源はクチコミ(友人・知人・同僚から:28.7%、家族・親戚から:13.0%)だが、マスコミからの情報入手も少なくない(雑誌・新聞:9.2%、テレビ:7.0%)。
市ホームページからの情報入手は3.0%。

⑤ 訪問回数

リピート率が高い(81.7%)。5回以上の再来訪は66.4%。また、男性のリピート率が高い。

⑥ 交通及び案内標識の分かりやすさ

交通及び案内標識が分かりやすいとの回答は33.5%と低調。

⑦ 観光地としての町田市に対する満足度

60.9%の来訪者が満足しているが、宿泊施設に対する満足度は35.5%と低い。

⑧ 再来訪への希望度

88.5%が再来訪を希望、特に観光地点では64.8%が「是非訪れたい」と回答。再来訪の理由として買い物、自然、風景に対する期待が高い。

< 用語解説 >

- (1) 観光入込客地点延べ人数 : 町田市全体での観光施設やイベント等に訪れた方の合計。一人の観光客が複数の施設を利用すると重複してカウントされる。一人の観光客が3つの施設を利用すれば3人地点となる。
- (2) 宿泊客泊延べ人数 : 町田市全体での宿泊客の延べ人数の合計。1泊2日は1人泊、2泊3日は2人泊となる。
- (3) 観光入込客実人数 : 町田市全体での観光地を訪れた実際の人数。日帰りでも宿泊でも観光客1回の来訪を1人回と数える。
- (4) 観光消費額 : 観光客や宿泊客が実際に使った消費額(宿泊費、交通費、飲食費、買い物費の合計)。
- (5) 経済波及効果(生産波及効果) : 上記観光消費額とその消費が観光関連産業(サービス業、運輸業、商業)に与えた経済効果(生産額の増加など)を加えたもの。